

発送します



課税者が同居している場合は、対象外です。

●年金生活者支援給付金の支給が始まります

消費税率が引き上げになる10月1日から、所得が低い人の生活を支援するために年金生活者支援給付金が年金に上乗せして支給されます。老齢・障害・遺族基礎年金のいずれかを受給し、前年所得が約78万円以下で世帯全員の市町村民税が非課税であることや前年所得が約462万円以下であることなどの支給要件を満たしている人が対象です。10月と11月分の初回の支払いは、12月中旬となります。請求書は、日本年金機構から9月ごろに送付されます。

保険料の納付は口座振替をご利用ください

保険料の納付方法には、口座振替や納付書があります。口座振替は、納期ごとに指定した金

融機関の口座から、自動的に振替納付できます。「うっかり納付忘れ」を防止し、金融機関に行く手間も省けて便利です。口座振替には、3つの方法があります。

1. 簡単便利で届出印の必要もありません 「ペイジー口座振替受付サービス」

口座振替を希望する人は、本人名義のキャッシュカードと運転免許証など顔写真付きの身分証明書を持って、市役所か支所の窓口へ。



2. 自宅のパソコンから申し込みます 「Web 口座振替受付サービス」

自宅のパソコンから、市ホームページを通じて、委託先のシステム会社のサイトから申し込みます。手元に通帳・キャッシュカードなど、金融機関名・支店名・口座番号などが確認できるものを用意してから手続きしてください。

3. 金融機関やゆうちょ銀行などで 「口座振替」の手続きができます

身分証明書・キャッシュカードがない、暗証番号がわからない・インターネットがないなどの場合は、通帳・届出印をもって、市内の金融機関、ゆうちょ銀行（郵便局）、市役所、支所・連絡所で手続きしてください。

保険料の納付で困ったら相談を

保険料を完納している世帯との公平性を保つため、保険料を滞納し続けている世帯には、差し押さえなどの滞納処分を行います。

市では、納付に関する相談を行っています。

納付相談員が未納世帯の訪問もしていますので、支払いが困難な場合はご相談ください。不在のときには、不在票と未納状況がわかる書類を投函しています。

平日に相談できない人のために、休日納付相談を毎月最終日曜日に行っています。日時が変わることもありますので、事前に市ホームページや広報やちよで確認してください。

一人ひとりが医療費の節約を

●かかりつけ医を持ちましょう 大きな病院では精密な診断が受けられますが、長時間待たされることもあります。気軽に何でも相談できる「かかりつけ医」を持ち、日頃から自分の健康をチェックするようにしましょう。大病の兆候に早く気づいて治療することができ、早期の回復と医療費の節約につながります。



●はしご受診はやめましょう 同じような症状で何軒もの医療機関にかかると、初診料がかかるばかりか、似たような薬を同時に服用することで、かえって体調を崩してしまうことがあります。医師や薬剤師とよく相談し、転々と病院を変えるはしご受診はやめましょう。

**お問い合わせは、
国保年金課
☎483-1151(代表)へ**

募集 明るい選挙啓発 ポスター・標語・動画作品

■ポスター作品 明るい選挙を呼びかける内容のもの。描画材料は自由。サイズは、画用紙の四ツ切(54.2cm×38.2cm)、八ツ切(38.2cm×27.1cm)。一人1点まで、自作で他に応募していないもの。

■標語作品 きれいな選挙の推進、棄権防止の呼びかけをするもの。短冊(サイズ指定なし)に20字以内。一人2点まで、自作で他に応募していないもの。

■動画作品 1分以内の投票に行きたくなる作品。アニメーション、実写は問いません。動画のファイル形式は、wmv、mpg、aviのいずれか。解像度は1280×720ピクセル以上(16:9を推奨)。CD-RまたはDVD-Rに記録。一人(1グループ)1作品まで、自作で他に応募していないもの。

■応募資格 ポスター・標語は、市内在学の小・中学生、高校生。動画は、市内在住か在勤・在学の個人かグループ。

■応募方法 ポスターは作品裏の右下に、標語は作品表の左に学校名、学年、氏名(フリガナ)を記入。動画には、必要事項を記入した応募用紙(ホームページに掲載)を添え、9月6日(金)までに〒276-8501市選挙管理委員会へ郵送または持参。入賞作品の著作権は主催者に属し、作品は啓発活動などで利用します。その際には、市町村名、学校名、学年、氏名(団体の場合は、団体名・団体代表者氏名)を公表します。応募作品は返却しません。(選挙管理委員会)

認定看護師を目指す人へ 看護師等修学資金をお貸しします

認定看護師教育課程を履修している人で、将来市内で取得した資格を生かした業務に従事する意思のある人を対象に、看護師等修学資金の貸し付けを無利子で行います。原則返還が必要ですが、履修終了後、市内で看護師などの業務に従事している間は返還を猶予し、取得した資格で市内で3年間働いた場合は返還を免除します。

▶貸付額 100万円 ▶募集人数 1人(応募者多数の場合は選考) ▶申し込み 申請書に必要な書類を添付し、8月15日(木)必着で市役所健康福祉課に郵送または持参。書類は同課窓口で配布。市ホームページからもダウンロードできます。(健康福祉課)

募集 八千代市都市計画審議会の市民委員
都市計画道路や公園など、都市計画に関する案件の決定や変更などについて、市長の諮問に応じ審議などを行います。
▼資格 一年以上市内に在住している成人で、年1〜2回程度行う屋間の会議に出席でき、本市の審議会などの委員を5つ以上兼ねていない人
▼募集人数 2人
▼報酬 1回につき7000円
▼任期 10月1日から2年間
▼応募方法 8月14日(水)午後5時必着で任意のA4用紙に住所・氏名(フリガナ)・電話番号・年齢・性別・主な職歴、市内に何年住んでいるか、他の審議会委員になっている人または、過去に審議会委員になったことがある人はその審議会の名称を記入し、応募の動機を交えた「将来を見据えた八千代市のまちづくりについて」と題した800字程度の作文を添えて、〒276-1850市役所都市計画課へ持参、郵送または市ホームページ「市民委員の公募」から応募してください。(都市計画課)

市庁舎の補強工事を行っています

耐震性が不足している市庁舎旧館と新館の補強工事を行っています。工期は令和2年3月末までの予定。工事は基本的に土日と祝日に行いますので、窓口や各種手続に影響はありません。来庁者の安全に配慮しますので、ご理解とご協力をお願いします。(資産管理課)

我が家の照明LED化キャンペーン2019

家庭の電気使用量の約13%を占める照明器具。LEDに交換することで、地球温暖化の原因になる二酸化炭素の排出量の削減につながります。LEDの照明器具に買い替えた家庭を対象に、抽選で50名に「食のちばの逸品を発掘2019」受賞品を差し上げます。詳しくは、県ホームページから「我が家LED」で検索。

▼参加方法 ①各地域振興事務所県政コーナーや市町村環境関係窓口で応募用紙付きのチラシを入手あるいは県ホームページからダウンロード、②LEDの照明器具(シーリングライトかペンダントライト)に買い替え、③応募用紙に必要な事項を記入し、購入日と製品の型番が記載されたレシートや納品書などの購入を証明する書類の写しを郵送、ファクスまたは県ホームページから報告 ▼実施期間 7月1日(月)〜9月30日(月) ▼報告期限 10月7日(月)(消印有効) ▼報告・問い合わせ 〒260-0866千葉市中央区市場町1-1 県循環型社会推進課 ☎043(223)4645 ㊟043(221)3970 (環境政策室)

夏休みを安全に過ごすために

長期休業中は、子どもたちが事件・事故に巻き込まれやすい時期です。安全に過ごせるように、地域のみなさんの温かい見守りをお願いいたします。家庭でも約束事を確認しましょう。

「いかのおすし」を合言葉に「いかない・のらない・おお声を出す・すぐに逃げる・しらせる」を合言葉に、危険から身を回避する力を育てましょう